

安全データシート(SDS 番号:SDSIBI0001)
ibidi Immersion oil

初回作成日:2023年5月23日
前回改訂日:年月日
最新改定日:年月日
版番号:第1版

1. 化学品及び会社情報

1.1 化学品の名称

製品名 バッファー名	イビディー イマージョンオイル ibidi Immersion oil
製品番号	ib50101 (1x15mL)

1.2 化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途	試験研究用実験試薬
使用上の制限	専門ユーザー向け

1.3 提供者の詳細



製造元の会社情報	ibidi GmbH Lochhamer Schlag 11 82166 Gräfelfing, Germany
供給者の会社情報	日本ジェネティクス株式会社 〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目4番14号 後楽森ビル18階 電話番号:03-3813-0961 ファックス番号:03-3813-0962
供給者の緊急時連絡先	電話番号:03-3813-0961 (祝祭日を除く、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時30分) Eメール:info@genetics-n.co.jp

2. 危険有害性の要約

2.1 化学品のGHS*分類

危険有害性項目	危険有害性区分(細区分)
物理化学的危険性	該当なし
健康に対する有害性	
急性毒性(経口)	区分:4
皮膚腐食性/刺激性	区分:2(皮膚刺激性)
環境に対する有害性	
短期間(急性)水生環境有害性	区分:1
長期間(慢性)水生環境有害性	区分:2

2.2 GHS*ラベル要素

絵表示又はシンボル	  GHS09 GHS07
注意喚起語	警告

安全データシート(SDS 番号:SDSIBI0001)

ibidi Immersion oil

危険有害性情報	
物理的危険性	該当なし
健康有害性	H302: 飲み込むと有害
	H315: 皮膚刺激
環境有害性	H400: 水生生物に非常に強い毒性
	H411: 長期継続的影響によって水生生物に毒性
注意書き	
一般的な注意書き	該当なし
安全対策	P264: 取扱後は、手をよく洗うこと。
	P270: この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
	P273 環境への放出を避けること。
	P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置	P321: 特別な処置が必要である。
	P330: 口をすすぐこと。
	P301+P312: 飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。
	P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
	P332+P313: 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
	P362+P364: 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管	該当なし
廃棄	P501: 内容物/容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに業務を委託して処理すること。

2.3 GHS*分類に該当しない、又は GHS*で扱われない他の危険有害性

NFPA*の表示システム(0-4)	H(健康危険性):-、F(燃焼危険性):-、R(反応危険性):-、特定の危険:-
HMIS*の表示システム(0-4)	健康障害の危険:-、火災の危険:-、反応性:-、特定の危険:-

3. 組成及び成分情報

3.1 化学物質・混合物の区別 : 混合物(エステル油をベースとしたハロゲンフリーの浸漬油)

3.2 化学名又は一般名

	化学名又は一般名	CAS*番号	濃度又は濃度範囲
①	アジピン酸-ジ(8-メチル-トリシクロ(5.2.1.0.2.6)デカン)エステル (Adipic acid-di(8-methyl-tricyclo(5.2.1.0.2.6) decane) ester)	195371-10-9	70~75%
②	安息香酸ベンジル Benzyl benzoate	120-51-4	15~20%

4. 応急措置

4.1 応急措置

一般的アドバイス	特になし
暴露経路ごとの応急処置	
吸入した場合	吸入した場合は、新鮮な空気の中に移動させること。
	呼吸していない場合は、人工呼吸を行うこと。
	呼吸が困難な場合は、酸素を与えること。
	必要に応じて医師のアドバイスを受けること。

安全データシート(SDS 番号: SDSIBI0001)

ibidi Immersion oil

皮膚に付着した場合	皮膚に付着した場合は、直ちに多量の水で洗い流すこと。
	汚染された衣服や靴を脱がすこと。
	皮膚反応が発生した場合は、医師に相談すること。
眼に入った場合	コンタクトレンズを外すこと。
	直ちに多量の流水で、まぶたの裏も含めて少なくとも 20 分間眼を洗い流すこと。
	必要に応じて医師のアドバイスを受けること。
飲み込んだ場合	医療従事者の指示がない限り、無理に嘔吐させないこと。
	意識のない人には決して口から何かを与えないこと。
	水で口をすすぐこと。
	医師に相談すること。

4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

急性症状及び遅発性症状	最も重要な既知の症状と影響は、項目 2.2 及び項目 11 を参照のこと。
-------------	---------------------------------------

4.3 その他の情報

応急措置をする者の保護に必要な注意事項	データなし
医師に対する特別な注意事項	データなし

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤	二酸化炭素 (CO ₂) 消火剤、粉末消火剤、泡消火剤、水噴霧
使ってはならない消火剤	大型棒状注水

5.2 火災時特有の危険有害性

危険有害性	火災や爆発が発生した場合は、煙を吸い込まないこと。
有害燃焼副産物	火災が発生した場合、二酸化炭素やその他の有毒ガス/蒸気が発生する可能性がある。

5.3 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火を行う者の保護	消火活動時には、必要に応じて適切な自給式空気呼吸器 (SCBA)、化学保護衣を着用すること。
予防措置	特になし

5.4 その他の情報 : 特になし

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

注意事項	皮膚、眼、衣類との接触を避けること。
保護具	適切な個人用保護具を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避けること。
緊急時措置	個人の保護については、項目 8 を参照すること。

6.2 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	環境中への放出を防止すること。 下水道、地表水、土壌、河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意すること。
------------	--

安全データシート(SDS 番号: SDSIBI0001)

ibidi Immersion oil

6.3 封じ込め及び浄化の方法と機材

封じ込め方法	盛土で囲って流出を防止し、液の表面を泡消火器で覆った後、密閉可能な空容器に回収すること。
浄化方法	不燃性の吸収材(例: 砂、珪藻土、シリカゲル、酸結合剤、万能結合剤、おがくず等)で吸収すること。

6.4 他のセクションへの参照

廃棄については項目 13 を参照すること。

6.5 その他の情報 : 特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 取扱い

安全取扱注意事項	項目 2.2 を参照すること。
火災及び爆発の予防	特になし
接触回避	特になし
衛生対策	特になし

7.2 保管

安全な保管条件	直射日光を避け、室温で保存すること。
	適切にラベルが貼られた容器に保管すること。
	容器はしっかりと密閉すること。
混触危険物質との分離	項目 10 を参照すること。

7.3 その他の情報 : 特になし

8. 暴露防止及び保護措置

8.1 制御パラメータ

職場制御変数を備えた成分	特になし
--------------	------

8.2 露出制御

適切な工学的制御	研究室の適切な衛生及び安全慣行に従って取り扱うこと。
----------	----------------------------

8.3 個人用防護具

呼吸用防護具	特別な防護具は必要ない。
手の防護具	手袋をして扱うこと。
	手袋の素材は不浸透性であり、製品に対する耐性がなければならない。
	手袋は、使用前に検査する必要がある。
	製品との皮膚接触を避けるために、適切な手袋の取り外し方法を厳守すること。(手袋の外面には触れないこと)。
眼及び/又は顔面の防護具	NIOSH*(米国)や EN* 166 (EU*)などの適切な政府規格に基づいてテストされ、承認された眼の保護用の機器を使用すること。
皮膚及び身体の防護具	軽量の防護服(白衣)を着用すること。
	手を洗って乾燥させること。

8.4 特別な注意事項 : 特になし

安全データシート(SDS 番号: SDSIBI0001)

ibidi Immersion oil

9. 物理的及び化学的性質

9.1 物理的及び化学的性質の情報

外観(物理的状态)	液体
色	無色
臭い	僅かに芳香のある臭い
臭いの閾値	データなし
pH	データなし
融点/凝固点(軟化温度/範囲)	データなし(データなし)
沸点又は初留点及び沸騰範囲	100°C、320°C
引火点	249°C (ISO 2592)
蒸発速度	データなし
燃焼性(固体、気体)	データなし
爆発範囲の上限/可燃上限値	データなし
爆発範囲の下限/可燃下限値	データなし
蒸気圧	<0.1hPa(20°C)
相対蒸気密度	データなし
密度及び/又は相対密度	1.093 g/cm ³ (20°C) (DIN* 51757)
溶解度(水溶性)	不溶性
n-オクタノール/水分配係数(log 値)	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
粘度(粘性率)	データなし
動粘性率(動粘度)	445 m ² /s (20°C) (DIN* 51562)
爆発特性	データなし
酸化特性	データなし

9.2 その他の情報 : 特になし

10. 安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	推奨される保管条件下で仕様に従って使用された場合には安定している。
危険有害反応の可能性	データなし
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし
火災時の危険な分解生成物	火災の場合、二酸化炭素やその他の有毒ガス/蒸気が発生する可能性がある。
その他の情報	特になし

11. 有害性情報

11.1 有害性情報

	OECD* 毒性試験ガイドライン	毒性推定値
急性毒性	急性毒性試験(急性経口毒性試験: TG401) 動物種:-	LD ₅₀ * : データなし
	急性毒性試験(急性経皮毒性試験: TG402) 動物種:-	LD ₅₀ * : データなし
	急性毒性試験(急性吸入毒性試験: TG403) 動物種:-	LC ₅₀ * : データなし

安全データシート(SDS 番号: SDSIBI0001)

ibidi Immersion oil

皮膚腐食性/刺激性	皮膚を刺激する。
眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性	目の炎症を引き起こす可能性がある。
呼吸器感受性又は皮膚感受性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回暴露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復暴露)	データなし
誤えん有害性	データなし
慢性毒性	データなし

11.2 可能性のある暴露経路の情報

飲み込んだ場合	データなし
皮膚に付着した場合	データなし
眼に入った場合	データなし
吸入した場合	データなし

11.3 その他の情報 : 特になし

12. 環境影響情報

12.1 生態毒性

生体毒性	生態影響試験	毒性推定値
短期間(急性)水生有害性	<u>藻類生長阻害試験</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG201)	EC ₅₀ *: データなし NOEC*: データなし
	<u>オオミジンコ類急性遊泳阻害試験</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG202)	EC ₅₀ *: データなし
	<u>魚類急性毒性試験</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG203)	LC ₅₀ *: データなし
長期間(慢性)水生有害性	<u>オオミジンコ繁殖試験</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG211)	EC ₅₀ *: データなし NOEC*: データなし
	<u>魚類延長毒性試験</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG204)	LC ₅₀ *: データなし NOEC*: データなし
	<u>魚類の初期生活段階毒性試験</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG210)	LOEC*: データなし NOEC*: データなし
	<u>底質添加によるユスリカ毒性試験</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG218)	EC ₅₀ *: データなし LOEC*: データなし NOEC*: データなし

12.2 残留性・分解性

急速分解性	<u>易生分解性試験(淡水系)</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG301 A-F)	生分解性: データなし
	<u>生分解性試験(海水系)</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG306)	生分解性: データなし
	<u>急速分解性の指標</u> ・BOD*(5日間)/COD*比	急速分解性: データなし

12.3 生物蓄積性

生物蓄積性	<u>魚類での生物蓄積性: 水暴露法及び餌料投与法</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG305)	BCF*: データなし BMF*: データなし BAF*: データなし
	<u>オクタノール/水分配係数測定試験(フラスコ振盪法)</u> ・試験法: OECD*テストガイドライン(TG107)	log Kow*: データなし log Pow*: データなし log Pow/log Kow*: データなし

安全データシート(SDS 番号: SDSIBI0001)

ibidi Immersion oil

12.4 土壤中の移動性

吸着試験	データなし
浸出試験	データなし
Log Koc(土壌吸着係数)	データなし

12.5 他の有害影響

オゾン層への有害性	データなし
光化学的オゾン発生の可能性	データなし
内分泌かく乱の可能性	データなし
地球温暖化の可能性	データなし

13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

製品及び残余廃棄物	環境への放出を避けること。 内容物/容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに業務を委託して処理する。
汚染容器及び包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。 完全に空でない場合は、製品入り容器と同様に処分する。 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

13.2 その他の情報 : 特になし

14. 輸送上の注意

14.1 国際規制

ADR*, IMO*/IMDG*, ICAO*/IATA DGR*の規定に従うこと。	
国連番号 (UN Number)	危険物として規制されていない。
国連出荷正式名(国連出荷名) (UN Proper Shipping Name)	危険物として規制されていない。
国連分類 (輸送時の危険有害性クラス) (UN Transport Hazard Class)	危険物として規制されていない。
容器等級 (Packing Group)	危険物として規制されていない。
環境への危険性	危険物として規制されていない。
ユーザー向け特別注意事項	危険物として規制されていない。

14.2 国内規制

海上規制情報	船舶安全法の規定に従うこと。
航空規制情報	航空法の規定に従うこと。
陸上規制情報	毒物及び劇物取締法、消防法、高圧ガス保安法、道路法の規定に従うこと。

14.3 MARPOL 73/78* 付属書 II 及び IBC Code*によるバラ積み輸送される液体物質 : 本製品には該当しない。

安全データシート(SDS 番号: SDSIBI0001)

ibidi Immersion oil

15. 適用法令

1. アジピン酸-ジ(8-メチル-トリシクロ(5.2.1.0.2.6.)デカン)エステル (CAS*番号:195371-10-9、濃度:70~75%)

化審法	非該当
労働安全衛生法	非該当
労働基準法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
高圧ガス保安法	非該当
水銀汚染防止法	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
下水道法	非該当
水道法	非該当
大気汚染防止法	非該当
海洋汚染防止法	非該当
悪臭防止法	非該当
土壌汚染対策法	非該当
ダイオキシン類対策特別措置法	非該当
オゾン層保護法	非該当
廃掃法 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	産業廃棄物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	非該当
化学兵器禁止法	非該当
麻薬及び向精神薬取締法	非該当
薬機法	非該当
カルタヘナ法	非該当

2. 安息香酸ベンジル (CAS*番号:120-51-4、濃度:15~20%)

化審法	優先評価化学物質
労働安全衛生法	非該当
労働基準法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	非該当
高圧ガス保安法	非該当
水銀汚染防止法	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
下水道法	非該当
水道法	非該当
大気汚染防止法	非該当
海洋汚染防止法	非該当
悪臭防止法	非該当
土壌汚染対策法	非該当
ダイオキシン類対策特別措置法	非該当
オゾン層保護法	非該当
廃掃法 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	産業廃棄物

ibidi Immersion oil

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	第1種指定化学物質
化学兵器禁止法	有機化学物質
麻薬及び向精神薬取締法	非該当
薬機法	非該当
カルタヘナ法	非該当

16. その他の情報

弊社が販売する試薬類は、試験研究用途向けに限定して販売しております。製品を取り扱う前に取扱説明書等を熟読し、専門知識のある技術者、研究者がご使用ください。本 SDS 情報は、徹底的な調査及び/または研究によって得られたものであり、推奨は専門的判断の慎重な適用に基づいています。また包括的とみなされるものではなく、ガイドとしてのみ使用されるべきものです。全ての物質及び混合物には、未知の危険性があるため注意して使用する必要があります。当社では、実際の方法、量、使用条件等を管理することができないため、本書に記載されている取扱いまたは製品との接触に起因する損害賠償責任は一切負いません。本 SDS の情報は、市場性や特定目的適合性の黙示の保証を含め、明示的にも黙示的にもいかなる保証をするものではなく、また品質を特定するものでもありません。

略語

- ADR(European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road): 欧州危険物国際道路輸送協定(道路での危険物の国際輸送に関する欧州協定)
- BAF(Bioaccumulation Factor): 生物濃縮係数(水及び餌)
- BCF(Bioconcentration Factor): 生物濃縮係数
- BMF(Biomagnification Factor): 生物濃縮係数(餌)
- BOD(Biochemical Oxygen Demand): 生物化学的酸素要求量(排水中の有機物量の指標)
- COD(Chemical Oxygen Demand): 化学的酸素要求量
- DIN(Deutsche Industrie Normen): ドイツ工業規格
- EC₅₀(Median/50% Effective Concentration): 成長(遊泳)阻害半数(50%)影響濃度(水生毒性)
- EN(European Norm): 欧州規格
- EU(European Union): 欧州連合
- GHS(The Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals): 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム
- GLP(Good Laboratory Practice): 医薬品安全性試験実施基準、優良試験所規範(基準)
- HMIS(Hazardous Materials Identification System): 危険有害物質識別システム
- IATA DGR(International Air Transport Association's Dangerous Goods Regulations): 国際航空運送協会危険物規則書
- IBC(Intermediate Bulk Container): 中間製品容器
- IBC Code(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk): 危険化学品のバラ積み運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則
- ICAO(International Civil Aviation Organization): 国際民間航空機関
- IMDG Code(International Maritime Dangerous Goods Code): 国際海上危険物規程で定めたコード
- IMO(International Maritime Organization): 国際海事機構
- LC₅₀(Lethal Concentration 50% kill, Median Lethal Concentration): 半数(50%)致死濃度
- LD₅₀(Lethal Dose 50% kill, Median Lethal Dose): 半数(50%)致死量
- LOEC(Lowest Observed Effect Concentration): 最小影響濃度
- log Pow/log Kow(octanol/water partition coefficient as logarithm): オクタノール/水分配係数の指数値
- MARPOL(International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships) 73/78: マルポール条約/1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978の議定書("MARPOL"=marine pollution/海上汚染)
- NFPA(The National Fire Protection Association): 全米防火協会
- NIOSH(National Institute for Occupational Safety and Health): 米国立労働安全衛生研究所
- NOEC(No Observed Effect Concentration): 無影響濃度
- OECD(Organisation for Economic Co-operation and Development): 経済協力開発機構

引用文献及び参照ホームページ等

- JIS Z 7252: GHS に基づく化学品の分類方法
- JIS Z 7253: GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル, 作業場内の表示及び安全データシート(SDS)
- 化学物質規制・管理実務便覧(化学物質管理実務研究会編集、新日本法規出版株式会社出版)
- ezCRIC+ (日本ケミカルデータベース株式会社)

以上